

大井九条の会

大井九条の会
事務局連絡先
83-2358 二上

7月5日の定例会では

最初に、6月29日のサンデーモーニングの特集と6月30日・毎日新聞記事「法の支配、風前の灯火」で、国際刑事裁判所（ICC）の現在の危機的状況とその存在の国際的意義について学びました。続いて主に8月23日集いチラシの配布状況や今後の利用について議論しました。

次回定例会・8月3日（日）14時
・ ぞうわ会館第2会議室

民主主義ってなんだ？

安保法案などに反対して声を上げた学生団体「SEALDS」を覚えていますか？「民主主義ってなんだ？」「これだー」というコールなどが話題になり、集団的自衛権を認めない大きな世論をつくりあげました。あれからすでに10年以上が過ぎましたが、民主的で平和な世の中とは程遠い社会になってきていると危機感を感じています。民主主義とはなんなのか考えたいと思い、第二次大戦後に当時の文部省が作った『民主主義』という中・高生の社会科教科書から引用して、書いてみたいと思います。

私が改めて「民主主義ってなんだ？」と考えたきっかけは、大井町で町立保育園と第二幼稚園を統合して町立認定こども園にすることが全て非公開で決められ、この6月議会、で補正予算として基本設計業務委託料が計上されたことでした。このやり方はおかしいと行動する中で「教育委員という代表が集まって話し合ったのだから、民主的な枠組みは確保されているのでは」という意見を耳にしました。代表として選ばれた人たちが話し合う仕組みがあることが民主主義なのでしょうか？先に挙げた著書の中では、民主主義の精神について、冒頭にこう書かれています。

：しかし、民主主義を単なる政治のやり方だと思つのは、まちがいである。（中略）すべての人間を個人として尊厳な価値を持つものとして取り扱うとする心、それが民主主義の根本精神である。

日本国憲法 第二章 戦争の放棄

第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

第二項 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

この一文で、民主主義は単なる仕組みや政治の方法ではなく、一人ひとりの精神に根差したものだと言われていることに、私は深く感銘を受けました。続きを読んでいくと、このようなことも書かれています。

：それは、自分からすすんでその道を歩こうとする人々に対してのみ開かれた道であり（中略）

民主主義に胡坐をかいて無関心でいる人には、民主的な世の中は開かれない。自分たちの声や行動で切り拓かねばいけないという、厳しい一文であると思います。さらに第一章「民主主義の本質」では、戦争を二度と起こさないためには国民が政治的に賢明になることが必要だと述べつつ、：民主主義は、国民が栄えるにつれて国家も栄えるという考え方のうねに立つ。民主主義は、けっして個人を無視したり、軽んじたりしない。



と書かれています。私なりに解釈すると、民主主義とは単に制度や仕組みの問題ではなく、一人ひとりを大切にしようとする態度や精神であり、あらゆる場面において出来るだけ集団や多数優先にならない

よう、個をどこまで大切にできるのか、考え続け行動し続けることなのだと思います。そう考えた時、先に挙げたこども園統合の際の町の態度はどうだったのでしょうか？

議論は全て少人数の非公開で行われ、そこには保護者や子どもたち、現場の先生の声も一切反映されていませんでした。たとえ最終的に多数決などが用いられるとしても、町民の声をなるべく反映させようという態度を、あらゆる過程で貫くことが重要であるはずで、民主的な枠組みが用意されているからこそで決めればよい、という態度そのものが民意を軽視した発想であり、制度の上に胡坐をかいていると思わざるをえません。多様な人の参加で、多様な意見をかわして議論することこそが重要であるはずで、改めてSEALDSの運動に思いを馳せます。「民主主義ってなんだ？」「これだー」あのコールには、若者たちの政治に対する思いが詰まっていたのだと実感します。政治に任せられているだけではだめだ。自分たちが政治的に賢明になり、意見を持ち、議論をして行動をすること。自分たちのこの態度こそが民主主義なんだーという心からの叫びだと思えます。

私たち大人は、彼らの声に応えられているでしょうか？自問自答する夏です。

大石舞

大井九条の会 平和の集い
平和への思いを語る会

朗読劇
「反戦平和の詩人 四国五郎」

～時代を超える絵と言葉の力～

朗読劇を御覧いただき、休憩後、
平和への思いを語り合います。

日時：2025年8月23日（土）
14:00 ～16:00

場所：大井町生涯学習センター
2階 第1・2会議室

参加費：500円（高校生以下無料）
参加者には戦時体験集IV増補版を進呈